

教科・科目名：国語			
履修学年・対象	3年	共通 5単位	
使用教科書	出版社：光村図書	名称：国語3	
	出版社：三省堂	名称：現代の書写一・二・三	
副教材 (授業で使用)	出版社：Z会出版	名称：頻出古文単語400 改訂版	
	【以下の副教材は、1・2年次に購入済み。継続使用します。】 ▼新・国語の資料(正進社)		
	▼高校漢字のステップ(第一学習社) ▼はじめての評論文20選(明治書院) ▼新修古典文法(京都書房)		
授業の目 標・内容・進 め方	▼新・古典文法Lノート(日栄社) ▼ニューエイジ漢文2(第一学習社) ▼必携 新明説漢文(尚文出版)		
	引き続き社説ノート、読書マラソン、漢字コンテストを通して、自ら学習に取り組む姿勢を大切にしてください。 現代文では、引き続き評論文20選を中心に扱っていきます。「情報」をテーマにしますが、これは適切な情報を集め、発信することを意味します。適切な「要約」と自分の意見を論理的に述べられるようになることが目標です。短歌、作文作りなど、工夫した作品作りも継続しましょう。 古典では「枕草子」「奥の細道」を中心に研究をし、古典文法は助動詞まで入ります。古文単語の学習も頑張りましょう。漢文は句形と主たる漢字の読みを定着させてください。漢字検定は、全員2級をとりましょう。		
授業計画	4月	詩、太宰研究、土佐日記(用言)、漢文の演習(再読文字)、漢検準2.2級、古文単語	
	5月	『世界は、いま』、土佐日記(助動詞)、漢文句形(否定)+故事成語	第1回試験
	6月	小説、土佐日記(助動詞)、漢文句形(否定)+故事成語	
	7月	『ことば再発見』、平和教材、平家物語(助動詞)	第2回試験
	夏休	作文、社説ノート、読書ノート、問題演習	
	9月	『読者の誕生と作者の死』、平家物語(助動詞)	
	10月	『聖なるもののゆくえ』奥の細道(助動詞)、『高瀬舟』	第3回試験
	11月	『故郷』、奥の細道(助動詞)、漢詩、短歌	
	12月	『未来へ向けて過去を読み直す』、伊勢物語(助動詞)	第4回試験
	冬休	問題演習、俳句、百人一首、書初め	
	1月	『鹿を追いかけて』、俳句、漱石作品、伊勢物語『助動詞』史伝、百人一首	
	2月	『都市の中で自然と住む』、漱石作品、漢文テキスト演習	
	3月	助動詞総復習、漢文演習	第5回試験

教科・科目名：社会				
履修学年・対象	3年	共通 4単位		
使用教科書	出版社：清水書院	名称：改訂版：「公民」		
	出版社：帝国書院	名称：中学生の歴史		
	出版社：			
副教材 (授業で使用)	浜島書店	「NEW STAGE 世界史詳覧」		
	第一学習社	「日本史図表」		
	浜島書店	「新しい公民」千葉県版		
授業の目標・ 内容・進め方	<p>「歴史」学習と「公民」学習を並行して行う。</p> <p>「歴史」学習はおおきくわけて2つのポイントに分かれる。1つ目は近現代史。ペリー来航から現代までを学習し、今の日本の在り方を学んでいく。2つ目は、近代の世界史分野。今まで日本の歴史を学習してきた時代の一方で、世界ではどのようなことが行なわれていたかを学習し、日本に及ぼした影響について考えていく。なお、グアム研修旅行と連動して、授業でもグアムと周辺の歴史を扱う。自らも研究して、レポートにまとめよう。</p> <p>「公民」とは、社会のメンバーのこと。社会に積極的に参加するために、現在の社会・政治・経済の仕組みを学習するのがこの科目だ。授業はできるだけ生徒の君たちが主体的に学ぶ形で行う。友達と協力しつつ、自分から積極的に参加し、理解することを心がけて欲しい。</p>			
課題・提出物	夏休み課題：税の作文、新書読書または博物館見学レポート。この他、年に数回のノートチェックを行う。公民では、新聞ノートの取り組みを継続していく。			
授業計画	4月	ガイダンス、グアムの歴史と文化	：ガイダンス、民主政治	
	5月	アメリカの帝国主義、太平洋戦争	：日本国憲法、自由権、平等権	第1回試験
	6月	太平洋戦争とグアム、戦後の民主化	：社会権、国民の義務	
	7月	冷戦体制、高度経済成長	：人権	第2回試験
	9月	ペリー来航、幕府滅亡	：国民主権、選挙	
	10月	明治維新、富国強兵、自由民権運動	：国会、内閣、政党	第3回試験
	11月	アジアとの外交、憲法と議会	：裁判、地方自治、平和主義	
	12月	条約改正、日清日露戦争	：私たちの暮らしと経済	第4回試験
	1月	第一次世界大戦、大正デモクラシー	：生産の仕組みと企業	
	2月	産業革命、市民革命	：独占、金融	
	3月	帝国主義と世界大戦	：日本と世界の諸問題	第5回試験
	長期 休暇	グアムと国際平和に関する研究論文またはレポートの作成		
		「税の作文」・「新書・博物館レポート」など		

教科・科目名：幾何			
履修学年・対象	3年	共通 3単位	
使用教科書	出版社：数研出版	名称：数学Ⅰ，数学A	
副教材 (授業で使用)	出版社：数研出版	名称：4STEP数学Ⅰ+A	
	出版社：数研出版	名称：4STEP 数学Ⅰ完成ノート	
	出版社：数研出版	名称：4STEP 数学A 完成ノート	
授業の目標・ 内容・進め方	昨年度まで使用した「体系数学 幾何編1・2」からの接続を意識しながら、高校の教科書を扱う。高校数学Ⅰおよび高校数学Aの教科書を扱い、今までに学習した内容をさらに深化させる。グループ学習を取り入れ、発表もしてもらう。高校の教科書を学習するにあたっては、数学特有の記号や用語を正確に扱うことが基本方針として、今までよりも一段階高い論理性が身に着くように学習する。答えを出すことに留まらない丁寧な学習を心がけたい。		
授業計画	4月	数Ⅰ 図形と計量	
	5月	数Ⅰ 図形と計量	第1回試験
	6月	数Ⅰ 図形と計量	
	7月	数Ⅰ 図形と計量	第2回試験
	夏休		
	9月	数Ⅰ 図形と計量	
	10月	数Ⅰ 図形と計量	第3回試験
	11月	数Ⅰ 図形と計量	
	12月	数A 場合の数と確率	第4回試験
	1月	数A 場合の数と確率	
	2月	数A 場合の数と確率	
	3月	数A 場合の数と確率	第5回試験

# 教科・科目名：代数

履修学年・対象	3年	共通	3単位
使用教科書	出版社：数研出版	名称：数学Ⅰ,数学A	
副教材 (授業で使用)	出版社：数研出版	名称：4STEP数学Ⅰ+A	
	出版社：数研出版	名称：4STEP 数学Ⅰ 完成ノート	
	出版社：数研出版	名称：4STEP 数学A 完成ノート	
授業の目標・ 内容・進め方	<p>昨年度まで使用した「体系数学 代数編1・2」からの接続を意識しながら、高校の教科書を扱う。高校数学の基本的な知識・スキルを習得することを目的とする。特に2次関数については、今後高校数学を学んでいく上でも、また大学入試に向けての学習としても土台となる部分であるから、時間をかけて取り組みたい。問題演習のレベル設定は、教科書の基本から入試応用レベルまで幅広く扱う。グループ学習を取り入れ、発表もしてもらおう。また知識・スキルの定着や、基本的に高校内容を先取り学習を目的とし、副教材の完成ノートは宿題用として使用する。長期休暇中は別の課題が課せられる。</p>		
授業計画	4月	数Ⅰ 数と式	
	5月	数Ⅰ 数と式	第1回試験
	6月	数Ⅰ 集合と命題	
	7月	数Ⅰ 集合と命題・2次関数	第2回試験
	夏休		
	9月	数Ⅰ 2次関数・2次不等式	
	10月	数Ⅰ 2次不等式	第3回試験
	11月	数Ⅰ 2次不等式	
	12月	数Ⅰ データの分析	第4回試験
	1月	数Ⅰ データの分析	
	2月	数A 図形の性質	
	3月	数A 図形の性質	第5回試験

教科・科目名：理科A					
履修学年・対象	3年		共通	2単位	
使用教科書	出版社：啓林館		名称：未来へひろがるサイエンス2,3		
副教材 (授業で使用)	出版社：浜島書店		名称：最新 理科便覧 千葉県版		
	教育開発出版	中学の化学 中学の生物			
	実教出版	アクセスノート化学基礎 改訂版			
授業の目標・内容・進め方	理科Aでは、通年週1時間ずつ生物分野、化学分野を学習する。観察や実験、レポート作成も行う。授業内容は、中学校で学習する内容から高等学校で学習する内容を、幅広くとり入れる。基本的な内容から難易度の高い内容を時間をかけて学習し、授業中に小テストも実施する予定である。さらに、実験や観察などの直接体験を通じて知識や思考力の充実をはかる。				
課題・提出物	通常授業課題、長期休暇課題、実験レポートなど				
成績評価の方法	定期試験結果80%、上記提出物・小テスト・授業態度評価20%				
	〈生物分野〉		〈化学分野〉		
授業計画	4月	前期 1. 生物の成長とふえ方	アクセスノート化学基礎	中学サイエンス3	
	5月		原子量 物質質量		第1回試験
	6月		化学反応式		
	7月		溶液の濃度		第2回試験
	夏休				
	9月		量的関係	1章水溶液とイオン	
	10月	後期 2. 遺伝の規則性と遺伝子		イオンと電離 電気分解	第3回試験
	11月			電池	
	12月		酸と塩基	酸とアルカリ	第4回試験
	1月	3. 人間と環境	酸と塩基	水溶液の液性	
	2月		中和反応	中和反応	
	3月				第5回試験

# 教科・科目名：理科B

履修学年・対象	3年	共通	2単位
使用教科書	出版社：啓林館	名称：未来へひろがるサイエンス3	
副教材 (授業で使用)	出版社：教育開発出版	名称：中学の地学、物理	
	浜島書店	名称：最新理科便覧千葉県版	
授業の 目標・ 内容・ 進め方	<p>◎目標内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙の中の地球…身近な天体の観察を通して、地球の運動について考察させるとともに、太陽や惑星の特徴及び月の運動と見え方を理解させ、太陽系や恒星など宇宙についての認識を深める。</li> <li>・運動とエネルギー…物体の運動やエネルギーに関する観察、実験を通して、物体の運動の規則性やエネルギーの基礎について理解させるとともに、日常生活や社会と関連付けて運動とエネルギーの初歩的な見方や考え方を養う。</li> <li>・科学技術と人間の生活／科学技術の利用と環境保全…エネルギー資源の利用や科学技術の発展と人間生活とのかわりについて認識を深め自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し判断する態度を養う。</li> </ul> <p>◎進め方</p> <p>授業は教科書またはプリントをもとに進める。また、必要に応じて生徒実験や演示実験、または情報機器を用いてスライドを見せるなどして理解を深める。地学、物理の両分野とも、教科書の内容に留まらず、高校、大学での学習内容に触れていく。</p>		
課題・提出物	夏休みの自由研究、実験レポート、演習プリント等		
成績評価の方法	定期テスト(70～80%)、実験レポート・自由研究・その他課題・授業中の活動など		
授業計画	4月	宇宙の中の地球 ①地球とその外側の世界	実力試験
	5月	①つづき	第1回試験
	6月	①つづき ②太陽と恒星の動き	
	7月	②つづき	第2回試験
	夏休	問題演習冊子、自由研究	
	9月	③月と金星の動きと見え方	
	10月	運動とエネルギー ①力のつり合い	第3回試験
	11月	②物体の運動	
	12月	②つづき ③仕事とエネルギー	第4回試験
	1月	③つづき	
	2月	④多様なエネルギーとその移り変わり	
	3月	⑤エネルギー資源とその利用/自然と人間	第5回試験

教科・科目名 : 英語						
履修学年・対象	3年		共通	6 単位		
使用教科書	出版社: Z会		名称: New Treasure Stage 3 (NT)			
副教材 (授業で使用)	出版社: Cambridge University Press		名称: Grammar in Use Intermediate (GUI)			
	Z会		名称: New Treasure WORKBOOK 3			
	Z会		名称: New Treasure 文法問題集3			
	桐原書店		名称: Hyper Listening Pre-Intermediate / Intermediate			
旺文社			名称: 英単語ターゲット1200			
	<p>&lt;目標&gt;丸暗記をするわけではなく、運用能力を高めることを目指します。(運用能力とはいつ、どこで、どのように使われているかコンテキストを意識して、英語を使えることを指します。)</p> <p>&lt;モーニングレッスン&gt; オックスフォード出版のOxford Reading Tree(洋書)を使った多読活動。</p> <p>&lt;英語A 3単位&gt; 教科書New Treasure を用いて文法を英文の文脈から学び、Readingの力へとつなげる。基本的な文法や内容を理解したら音読を繰り返し、教科書に出てきた重要表現を使って自己表現が出来るまで習熟度を高める。</p> <p>&lt;英語B 2単位&gt; Basic Grammar in Useを使用して英語Aの教科書で習う事項を先行して、学習する。海外のテキストを使い、英語の生の表現に触れ、運用能力を高める。またHyper Listeningで学習内容の定着を図るとともに、リスニング力を高める。</p> <p>&lt;演習 1単位&gt; A New Passportのテキストを用い、英語の文型で様々な表現ができるようにし、書く力を養う。</p> <p>&lt;英会話 1単位&gt; 外国人教師による分割授業を行う。</p>					
	授業計画		英語A	英語B	演習	
		4月	NT 2 Lesson 9, 10	GUI: Unit 7, 8, 9, 10, 14, 15, 115	A New Passport 1, 2	
5月		NT 2 Lesson 11, 12	GUI: Unit 17, 26, 27, 28, 31	A New Passport 3, 4	第一回試験	
6月		NT 3 Lesson 1, 2	GUI: Unit 53, 63, 82	A New Passport 5, 6		
7月		NT 3 Lesson 3	GUI: Unit 52, 65	A New Passport 7	第二回試験	
8月						
9月		NT 3 Lesson 4, 5	GUI: Unit 41, 42	A New Passport 8		
10月		NT 3 Lesson 6	GUI: Unit 49, 62, 87, 90, 91, 92, 93, 93, 94, 113, 117	A New Passport 9, 10	第三回試験	
11月		NT 3 Lesson 7, 8	GUI: Unit 48, 91	A New Passport 11, 12		
12月		NT 3 Lesson 9	GUI: Unit 44, 66	A New Passport 13, 14	第四回試験	
1月		NT 3 Lesson 10, 11	GUI: Unit 36, 37, 38, 115	A New Passport 15		
2月		NT 3 Lesson 12	GUI: Unit 102, 103, 104, 105	A New Passport 16		
3月		総復習	総復習	総復習	第五回試験	

# 教科・科目名：保健体育

履修学年・対象	3 年		共通	3 単位			
使用教科書	出版社：学習研究社		名称：中学保健体育				
副教材 (授業で使用)	出版社：大修館		名称：ACTIVE SPORTS				
	出版社：正進社		名称：保健学習ノート				
授業の目標 内容・進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康でたくましい身体づくりをする。心肺機能や筋力が著しく成長する時期でもあるので、身体に負荷を与えつつ、無理なく運動を続けられるようにする。授業の始まりには、簡単なトレーニングに取り組み、継続する力や意志の力を育てる。</li> <li>安全に留意しながら、運動の楽しさを味わい、技術の向上を目指す。</li> <li>運動の理論と人間の身体の仕組みについて、正しい知識を得て、生涯を通じて健康な生活を送ることができるようにする。</li> </ul>						
課題・提出物	年間1～2回のノート提出						
成績評価の方法	平常点(積極性・意欲・態度)20～40%。運動技術の習熟度、知識とその理解60～80%(各種目配分)。						
授業計画	男子			女子			
	4月	スポーツテスト	体づくり運動	スポーツテスト	体づくり運動		
	5月	水泳	バレーボール		陸上	水泳	ダンス
	6月		マット/ハード ル選択				
	7月	運動会練習					
	夏休						
	9月	運動会練習		運動会練習			
	10月						
	11月	保健	ソフトボール バスケットボール	保健	バレーボール サッカー	実技テスト	
	12月	持久走		サッカー		バスケットボール	筆記テスト
	1月						
	2月						
	3月						
	家庭学習の仕方	日頃から体を動かす習慣をつけ、できるだけ運動に対して興味を持つようにする。柔軟性をつけるために、ストレッチ、体操等をするように心掛ける。取り組んでいるスポーツのルールはアクティブスポーツで確認すること。また、保健および各種目のルールは後期に筆記試験を行う。			ノートの取り方など		
			A4ファイルにプリントを保存すること。授業で使用したプリントは各自で予復習し完成させておくこと。12月に提出する。				



教科・科目名 : 音楽3			
履修学年・対象	中学3年	共通 1単位	
使用教科書	出版社: 教育芸術社	名称: 中学生の音楽2・3下	
	出版社: 教育芸術社	名称: 中学器楽	
副教材(授業で使用)	教育芸術社	音楽のキャンパス3	
	音楽之友社	ニューヒットコーラス[ベストソング]	
授業の目標・内容・進め方	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・変声期に応じた発声の仕方を身に付ける</li> <li>・多様な音楽への興味や関心を深める</li> <li>・アルトリコーダーの奏法を生かし、演奏技術を伸ばす</li> <li>・歌唱・楽器演奏・鑑賞を通じて、表現力を高める</li> </ul> <p>【内容・進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱・演奏: 姿勢に気をつける。曲中の用語などを確認する</li> <li>・鑑賞: 作品について考察し、感想・気付いた点などをまとめる</li> <li>・合唱の曲(課題曲)は随時取り入れる。</li> </ul>		
授業計画	4月	歌唱「校歌」「花」	
	5月	歌唱「花の街」、アルトリコーダー	
	6月	鑑賞「ブルタバ」他	実技試験
	7月	アルトリコーダー演習 合唱祭へ向けて	
	夏休		
	9月	合唱祭へ向けて アルトリコーダー	筆記試験
	10月	合唱祭へ向けて アルトリコーダー	
	11月	合唱祭へ向けて アルトリコーダー 芸術鑑賞会に向けて	
	12月	アルトリコーダー	
	1月	鑑賞「雅楽」他	
	2月	3年生を送る会に向けての合唱 アルトリコーダー	実技・筆記
3月	卒業式に向けての合唱、アルトリコーダー		

教科・科目名 : 家庭	
履修学年・対象	中学3年 <span style="float: right;">0.5 単位</span>
使用教科書	出版社：東京書籍 <span style="float: right;">名称：新しい技術・家庭</span>
副教材 (授業で使用)	出版社： <span style="float: right;">名称：</span>
授業の目標・内容・進め方	<p>消費者として、正しい知識を身につける。環境に配慮した生活を考える。基本的な裁縫技術を身につけ、衣服の手入れと補修ができるようになる。基礎縫いを用い、動物型のお手玉を製作する。調理実習を行い基本的な調理の技術を身につけ、実生活に活かす。</p> <p>※前期後期で技術と家庭科が入れ変わります。</p>
授業計画	4月 { ガイダンス/乳幼児の発達
	5月 { 販売方法と支払いについて
	6月 { 商品の選択と購入/消費者トラブル
	7月 { 環境に配慮した消費生活
	夏休 { 夏休みの課題
	9月 { 動物型のお手玉製作、調理実習
	10月 { ガイダンス/乳幼児の発達
	11月 { 販売方法と支払いについて
	12月 { 商品の選択と購入/消費者トラブル
	1月 { 夏休みの課題
	2月 { 環境に配慮した消費生活
	3月 { 動物型のお手玉製作、調理実習

教科・科目名：技術			
履修学年・対象	中学3年	0.5 単位	
使用教科書	出版社：東京書籍	名称：新しい技術・家庭	
副教材 (授業で使用)	出版社：	名称：	
授業の目標・ 内容・進め方	<p>電気の学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気機器の安全な取り扱い方</li> <li>・タッチライト基盤部分の作成(半田付は基本をしっかりと練習してから行う。)</li> </ul> <p>木材加工</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タッチライト木工部の作成</li> <li>・オリジナルデザインですので二つ以上のデザインを提出し、気に入ったものを作制すること。色付けなど時間があればおこなう。</li> </ul> <p>前期後期で技術と家庭科が変わります。</p>		
授業計画	4月	デザイン作成(LED行灯の制作)	
	5月	はんだ付けの練習	
	6月	はんだ付け、電気部品の組み立て	
	7月	木材加工 切削、穴あけ、やすりがけ	
	夏休	塗装仕上げ、組み立て	
	9月	仕上げ 点検作業	
	10月	デザイン作成(LED行灯の制作)	
	11月	はんだ付けの練習	
	12月	はんだ付け、電気部品の組み立て	
	1月	木材加工 切削、穴あけ、やすりがけ	
	2月	塗装仕上げ、組み立て	
	3月	仕上げ 点検作業	

# 教科・科目名：美術3

履修学年・対象	中学3年	共通	単位1
使用教科書	出版社：日文	名称：美術2・3下	
副教材 (授業で使用)	出版社：浜島書店	名称：感じる、表す 美術	
	副教材は3年間使用		
授業の目標・内容・進め方	<p>{目標}①表現とコミュニケーションをテーマにマリオネットを制作する。作品を作るだけでなく作品を使用し、動かしながら、パフォーマンスをする。また英会話とリンクしたり、動画を作ったり応用展開を出来るだけ取り組むと、内容の深い課題になる。増穂祭で展示②お菓子新商品開発プロジェクト、会社を仮想して個人、またはグループ制作で商品を作る。商品からデザインの勉強、マーケティングの大切さ、社会との関係を学習する。{内容}②は既存の商品の分析から入る、各グループの話し合いが大切である。各課題とも美術とコミュニケーションがテーマになっている。制作対象はお菓子であるが、デザインする対象は幅をもたせ、興味のあるものをやらせたい。</p>		
授業計画	4月	イメージスケッチ 部品制作	
	5月	マリオネット本体制作 胴体	
	6月	マリオネット本体制作 手、足、可動部分制作	
	7月	組み立て、動き操作練習	
	夏休		
	9月	画像作成 増穂祭展示	作品提出
	10月	グループ決め 商品分析レポート制作	
	11月	新商品開発計画から制作へ パッケージデザイン	
	12月	粘土でお菓子制作	進行途中確認
	1月	ポスター、商品模型、パッケージデザイン 完成に向けて	
	2月	ポスター、商品模型、パッケージデザイン 完成に向けて	
	3月	プレゼンテーション	作品提出